

『ヒマワリの花はどうして太陽の方へ向って咲くの?』



ヒマワリの花がどちらを向いて咲いているかを調べてみると、北を向いている花はありませんが、東・西・南などばらばらの方向で咲いています。

(どちらかといえば、南の方を向いていた花が多いようです)

ヒマワリが太陽の方を向くのは、太陽の光をたくさん浴びて大きくなるためです。だから、花が咲いてしまうと、太陽の方を向いて回らなくなります。(生長過程で太陽の光の反対側の茎が、光が当たる方の茎よりよく伸びるため太陽に向って曲がる)

太陽に向って咲くのは必ずしもヒマワリだけでなく、ダリア・ヒヤクニチソウなど多くの花は太陽の光の当たる方を向いていることが多いようです。

ヒマワリの花はほかの花よりも大きく目立つため、ヒマワリだけが太陽を追いかけるように思えるのでしょう。



今回号の話題

ケムシにご用心

ケムシに触れていないのかぶれてしまった経験はありませんか?

ツバキ・サザンカなどの害虫である「チャドクガ」に代表されるドクガ類には毒針毛というものがあります。これは、幼虫のみならず、成虫にもあるので風や飛来によってまき散らされて触れてないのかぶれてしまいます。

幼虫は葉に集まり整然と並んで葉を食害します。



成虫は褐色～黄色の蛾で、羽の中心に黒い斑点があります。幼虫は25mm程度になり暗褐色、黄色で頭部が橙黄色です。

庭のお手入れの際には長袖を着用し、異変を感じたらこすらずに洗い流しましょう。



ハーブを知る 第5回目

ベルガモット 別名ピーバーム シソ科



花が大変美しいベルガモット。ヨーロッパ中の庭で植えられているほどです。ベルガモットといえばアールグレイの香料として有名ですが、こちらのベルガモットはイタリアのみかんです。このみかんの香りによく似ているためベルガモットと名前が付いたそうです。葉を中国茶に入れるとアールグレイとそっくりな香りがします。

大きな葉の木

カラスザンショウ ミカン科 落葉高木



サンショウに近い種類で、幹にトゲがあります。この木の葉は「写真下」全体が羽状複葉といわれている1枚の葉です。

7～8月に、淡緑色の小さな花を咲かせます。

葉は、約70cmあります。

これが1枚の葉です →



植物漢字クイズ

～なんと読むのでしょうか～



今回のお題

「日向葵」

ヒント:後ろから見たことありますか?